

## 原子力災害時における携帯電話通信網を活用したドローン実証実験業務 評価基準

評価項目	評価基準	評価点 (500/500)	
<b>1 業務の実施体制</b>			
(1)実施体制			
総合的な実施体制	本業務の実施に必要な体制が組まれているか。必要に応じ各分野の協力企業を効果的に配置するなど、事業全体を統括する能力を有しているか。	100	
(2)企業の業務実績			
過去5年間の同種又は類似業務の実績等	H26～30の間に、本業務と同種若しくは類似の業務の受注又は実証実験の運営若しくは参画の実績があるか。		
(3)予定技術者の資格及び実績			
管理技術者(プロジェクトリーダー) ア. 過去5年間の同種又は類似業務の実績等 イ. 技術資格者の取得	H26～30の間に、本業務と同種若しくは類似の業務又は実証実験における管理技術者(プロジェクトマネージャー)としての実績があり、本業務の実施に必要な専門分野の資格を有しているか。		
<b>2 事業内容</b>			
(1)電波環境調査方法	UPZ内の上空における携帯電話通信網の電波環境の調査について、仕様書の要件を満たし、モデルルートの選定や実証実験の効果に資する、精度の高い調査方法が提案されているか。	240	
(2)モデルルートの選定方法	電波環境調査結果を踏まえ、仕様書の要件を満たし、実証実験の効果に資するモデルルートの選定方法が提案されているか。		
(3)実証実験の実施方法	電波調査やモデルルートの選定を踏まえ、仕様書の要件を満たし、今後の運用に資する効果的な実証実験の実施方法が提案されているか。		
(4)試験機体及び搭載機材の性能	実証実験に使用する試験機体及び搭載機材について、仕様書の要件を満たし、運用がしやすく、高性能な機材が提案されているか。		
(5)運航管理システム及び映像収集配信システムの性能	実証実験に使用する運航管理システム及び映像収集配信システムについて、仕様書の要件を満たし、視認性、操作性に優れた使いやすいシステムが提案されているか。		
(6)3D地形データの作成	ドローンと地形や構造物との衝突回避に必要な3D地形データ(DSMデータ)について、仕様書の要件を満たし、高精細なデータが提案されているか。		
<b>3 業務計画</b>			
スケジュール及び進捗管理	業務スケジュールが十分検討され、打合せや情報共有等、進捗管理の有効な手法が具体的に提案されているか。	40	
<b>4 追加提案について</b>			
追加提案について	仕様書で求めた内容に加え、本県のドローン運用に資する、追加的な実証内容や新たな技術等について提案されているか。	40	
<b>5 実証実験後の運用イメージ</b>			
実証実験後の運用イメージ	本実証実験を踏まえた、本県の原子力災害対策重点区域全体における原子力災害時のドローンオペレーションについて、将来的な運用イメージが具体的かつ効率的、経済的に提案されているか。また、本県が平成30年度に構築した、伊方町におけるドローンを活用した情報収集体制の運用を含めた提案となっているか。	60	
<b>6 見積金額</b>			
見積金額	(20点×最低提案見積金額/当該提案見積金額)※端数四捨五入	20	